

セキュリティ・ミニキャンプin北海道 2016

2016年11月5日(土)～11月6日(日)

会場：北海道大学情報基盤センター南館

応募締切：10月3日(月)17時

1泊2日参加費無料



2004年度より毎年夏（8月）に開催している「セキュリティ・キャンプ（全国大会）※1」は、若年層のセキュリティ意識の向上と優秀なセキュリティ人材の早期発掘と育成という当初の目的に沿って、これまで数多くの将来有望な人材を輩出してきており、セキュリティ業界に留まらず各方面から、高度なIT人材育成の有益なイベントとして認知されつつあります。

しかし、キャンプに参加できる人数は限られており、開催地も関東・関西地域に限定されていたことから、全国の人材に高度な知識や技術を習得する機会が十分に与えられているわけではありませんでした。

そこで「セキュリティ・キャンプ（全国大会）」の開催に加え、若年層を対象とした情報セキュリティ人材育成に関心の高い地域の拠点においてセキュリティ・ミニキャンプを2013年より開催しています。今回のセキュリティ・ミニキャンプは昨年に引き続き北海道札幌で専門講座を開催します。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

※1 「セキュリティ・キャンプ（全国大会）」とは、経済産業省共催、文部科学省後援のもと、セキュリティ・キャンプ実施協議会と独立行政法人情報処理推進機構が実施する、22歳以下の学生・生徒を対象としたコンピュータセキュリティを学ぶ専門形式の講習会です。

開催概要

| | |
|---------|---|
| 日 程 | 2016年11月5日（土）13:00（受付開始12:30）～2016年11月6日（日）16:30 |
| 場 所 | 北海道大学情報基盤センター南館 〒060-0811 札幌市北区北11条西5丁目 http://www.iic.hokudai.ac.jp/iic_access.html |
| 定 員 | 20名 選考あり |
| 参 加 資 格 | 日本国内に居住する、2017年3月31日時点において25歳以下の大学院生・学生・生徒 |
| 主 催 | 一般社団法人LOCAL、セキュリティ・キャンプ実施協議会、独立行政法人情報処理推進機構（IPA） |
| 共 催 | 北海道大学サイバーセキュリティセンター |
| 後 援 | 北海道地域情報セキュリティ連絡会 |
| 協 力 | 北海道情報セキュリティ勉強会 |
| 費 用 | 無料。ただし会場までの交通費は自己負担でお願いいたします。 ※24歳以下の学生・生徒を対象とした交通費支援制度があります。 |
| U R L | http://www.security-camp.org/minicamp/hokkaido2016.html |

参加要項（事前にご確認ください）

| | |
|------------|---|
| 参加条件 | <ul style="list-style-type: none">・日本国内に居住する、2017年3月31日時点において25歳以下の大学院生・学生・生徒（当日、学生証または年齢がわかるものをご提示いただきます）。・団体行動のルールを守り、他の参加者と協調して参加できること。・コンピュータサイエンスに関する基礎知識を持っていること。・演習で使用する下記条件のPCを持参できること。<ul style="list-style-type: none">- HDDに20GB程度の空き容量があること- USBの空きポートがあること- Wi-Fiに接続可能であること- 参加決定後に指定のソフトウェアをインストールし、起動確認していただく場合があります（詳細は参加決定後にご連絡します）・別途定める「セキュリティ・ミニキャンプin北海道2016」実施規定を遵守できること。・参加時点で20歳未満の方は、参加について保護者の同意を得られること（参加決定時に保護者の同意書を提出していただきます）。 |
| 申込方法 | <p>申込用紙(最終ページ)に必要事項をご記入の上、窓口までE-mailにて申し込みください。</p> <p>※申込用紙の記入事項、質問事項に不備があった場合には、受領されない場合がありますので注意してください。</p> <p>※メールで申込の際には、必ずタイトルを以下の通りとし、申込用紙送信先のアドレス宛に送信してください。</p> <p>　　タイトル：セキュリティ・ミニキャンプ in 北海道 2016 参加申込</p> <p>※申込された方には、窓口より「【申込受け付けました】セキュリティ・ミニキャンプ in 北海道 2016」というタイトルの確認メールを送信します。メールが届かない場合は事務局までご連絡ください。</p> |
| 申込窓口 | <p>セキュリティ・ミニキャンプin北海道 2016 申込窓口 Email : hokkaido@security-camp.org 申込後の連絡はお問合せ窓口info@security-camp.org にお願いします。</p> |
| 申込締切 | 10月3日（月）17:00必着（17:00までに到着したもの有効とします） |
| 参加者決定のお知らせ | 厳正な審査の上、応募された方全員に10月7日（金）までにメールまたは電話にて連絡します。 |
| 留意事項 | <ul style="list-style-type: none">・申込者多数の場合には、参加できないことがあります。参加者は、申込書の質問事項回答内容を審査の上、北海道の方を優先に選考します。・会場までの往復の交通機関や宿泊施設は必要に応じてご自身で手配してください。また、会場までの移動や宿泊の費用は自己負担でお願いいたします（11月5日の宿泊はセキュリティ・キャンプ実施協議会が負担します）。・セキュリティ・ミニキャンプin北海道2016に参加した方でも、セキュリティ・キャンプ全国大会や他のミニキャンプの応募は可能です。 <p>※学生交通費支援について</p> <p>セキュリティ・ミニキャンプin北海道では、遠隔地から参加される学生の皆様に「一般社団法人LOCAL学生交通費支援制度」を利用して交通費の支援を行います。交通費申請の金額に応じて全額出ないことがあります。支援可能な条件、上限金額、注意事項等についてはLocal学生交通費支援制度Webページをご参照ください。</p> <p>交通費支援を希望される学生の皆様は、10月28日(金)までにkumichan[atmark]local.or.jpまで、氏名、学校名、および当日発生する交通費と移動ルートをお知らせください。</p> <p>また、当日の金券受取の際は、学生証を提示のうえ受取証にサインをいただきますので、学生証を忘れずに持参ください。なお、申し込みが多数の場合は先着順となりますので、予めご了承願います。</p> |

スケジュール

※講義内容（テーマ、担当講師等は変更する可能性があります）

（1日目）11月5日 土曜日

| | |
|-----------------------|---|
| 12:30～ | 受付開始 |
| 13:00～13:30 (30分) | 『セキュリティ・キャンプ全国大会へ行こう』上野 宣／セキュリティ・キャンプ講師WG主査 毎年8月に行われる次世代を担う情報セキュリティ人材の発掘・育成を行うためのイベント「セキュリティ・キャンプ全国大会」も2016年で13回目を数えます。本講演では「セキュリティ・キャンプ全国大会2016」紹介を中心とし、国内外の第一線で活躍している講師陣による講義の概要や、セキュリティ・キャンプ全国大会の選考に通過するためのコツ、今年のセキュリティ・キャンプ全国大会の様子などをご紹介します。 |
| 13:30～14:30 (60分) | 『セキュリティ基礎』園田 道夫／セキュリティ・キャンプ講師 |
| 14:30～14:45 (15分) | 休憩 |
| 14:45～17:30 (165分) | 『Linuxによるハードウェア制御の初歩』竹岡 尚三／セキュリティ・キャンプ講師 Linux(Raspberry Pi)で、ハードウェアの基礎知識を述べ、低レイヤを操作する簡単なソフトウェアの書きかたを示し、実際にハードウェアを制御して見せます。 |
| 17:30～18:30 (60分) | 夕食休憩 |
| 18:30～20:00 (90分) | 『若者相手のネットワークと法・倫理問題』町村 泰貴／北海道大学法学部教授 コンピュータとネットワークの技術者が直面する法と倫理の問題をケーススタディします。不正アクセスやコンピュータ・ウィルス、著作権侵害、名誉毀損、ユーザ・トラブルと運営者の責任など、初級編から答えのない上級編までを扱います。 |
| 20:00 | 1日目終了（宿泊ホテルへ） |

（2日目）11月6日 日曜日

| | |
|-----------------------|---|
| 7:30～9:00 | 朝食・会場移動 |
| 9:00～12:00 (180分) | 『スマホゲームでサーバサイドアプリケーションへの攻撃と対策を学ぼう』 岸谷 隆久／株式会社イエラエセキュリティ 執行役員 札幌ラボ責任者 多くの人が日常的に使用するスマートフォン向けアプリは多くのケースでインターネットを介しサーバとの通信を行って動作しています。本講義では、演習用に用意したスマートフォン用ゲームアプリを題材としてその通信内容の調査や攻撃を体験するとともに、その影響や対策について学びます。 |
| 12:00～13:00 (60分) | 昼食休憩 |
| 13:00～15:30 (150分) | 『クラウドセキュリティ基礎』仲山 昌宏／セキュリティ・キャンプ講師 本講義では、「クラウドファースト」「クラウドネイティブ」時代におけるサーバ設計、構築、運用技術の基礎と、その際に意識すべきセキュリティをテーマに、議論と演習を通じて全てのエンジニアが知っておくべきインフラ技術を学びます。実際のインフラ技術を知ることは、今そこで稼働しているサービスの脆弱性やリスクを判断するため欠かせないだけでなく、セキュリティ技術者としての情報提供にも必要となります。 実際にクラウドを利用したWebサービスの構築から運用までの流れを体験することで、「医者の不養生」とならないよう、環境構築や運用時に気を付けるべきセキュリティ上の「勘所」をおさえてもらいます。 |
| 15:30～16:00 | クロージング（記念撮影等）～ 解散 |

講師プロフィール



上野 宣 (うえの せん)

セキュリティ・キャンプ実施協議会企画・実行委員（講師WG主査）。株式会社トライコータ代表取締役。サイバーセキュリティ教育・トレーニング、脆弱性診断などを提供。独立行政法人情報処理推進機構(IPA)セキュリティセンター研究員、情報セキュリティ専門誌ScanNetSecurity編集長、OWASP Japan Chapter Leaderなども務める。主な著書に『HTTPの教科書』、『めんどくさいWebセキュリティ』など他多数。



竹岡 尚三 (たけおか しょうぞう)

(株)アックス創業者。OS開発、プログラミング言語開発、人工知能開発などに携わる。趣味で100～200円程度で購入できる32bitマイコンチップに、独自開発の対話型言語を載せ、ベアメタルと対話している。



岸谷 隆久 (きしや たかひさ)

株式会社イエラエセキュリティ執行役員札幌ラボ責任者。現役セキュリティエンジニアとして脆弱性診断を行うとともに、北の大地でセキュリティエンジニアが活躍できる環境作りのため日々試行錯誤中。



園田 道夫 (そのだ みちお)

サイバーハイスクール教授。独立行政法人情報処理推進機構非常勤研究員。国立研究開発法人情報通信研究機構セキュリティ人材育成研究センター長。SECON実行委員、事務局長。白浜情報危機管理コンテスト審査委員。総務省情報セキュリティアドバイザリーボードメンバー等。2008年、経済産業省商務情報政策局長表彰を受賞。2012年、SecureAsia@Tokyo2012にてsenior information security professionalとして表彰。



町村 泰貴 (まちむら やすたか)

東京生まれ。北海道大学法学部卒。小樽商科大学、亜細亜大学、南山大学と渡り歩いて、今は北海道大学法学部教授。情報ネットワーク法学会会員。



仲山 昌宏 (なかやま まさひろ)

株式会社WHEREIoT基盤センターサービスプロデューサー。秋葉原生まれ大手町育ちの歌って踊れる江戸っ子インフラエンジニア。0と1が結ぐ「ゆるやかなつながり」に魅せられ早20年、SNSとCGMの力で世界を幸福にするのがライフワーク。市民、幸福は義務です。あなたは幸福ですか？

セキュリティ・ミニキャンプin 北海道2016 問合せ窓口

セキュリティ・キャンプ実施協議会事務局

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-16-1平河町森タワー 株式会社ラック内

TEL 03-6757-0196 FAX 03-6757-0112 Email info@security-camp.org

セキュリティ・ミニキャンプin北海道2016 申込用紙

| | | | |
|--|--|---------------|---|
| ふりがな | | 性 別 | <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女 |
| 氏 名 | | 生年月日・ 年齢 | 年 月 日 歳 |
| 住 所 | 〒 一 | | |
| 学校名・学 部学科名 | | 学 年 | 年 |
| 電話番号 | | Email アドレス | |
| セキュリティ・ミニキャンプin北海道2016の開催を、何で知りましたか? (該当する□を■にして下さい) <input type="checkbox"/> 公式ホームページ <input type="checkbox"/> チラシ <input type="checkbox"/> twitter <input type="checkbox"/> Facebook <input type="checkbox"/> 先生からの紹介 <input type="checkbox"/> 友人からの紹介 <input type="checkbox"/> サイボウズLive (セキュリティ・キャンプ修了生のみ選択可) <input type="checkbox"/> その他() | | | |
| (セキュリティ・キャンプ中央大会・全国大会の修了生のみお答えください) セキュリティ・キャンプ (セキュリティ&プログラミングキャンプ) に参加した年と2015年と2016年以外は参加したクラスをお答えください。 参加年： 参加したクラス (2015年、2016年参加者は除く) : | | | |
| 質問事項 | | | |
| 1 | あなたがミニキャンプに応募された動機について教えてください。また、この講義で学んだことを何に役立てたいかを教えてください。 | | |
| 2 | 情報セキュリティの分野であなたが最も興味のあることを、興味を抱いたきっかけと理由と共に述べてください。 | | |
| 3 | スマートフォン向けアプリやWebアプリケーションを使っていてセキュリティやプライバシーの不安を感じたことはありますか。「はい」と回答した方はその具体例とその不安を解消するために自分で何か行ったことがあれば内容と結果を教えてください。 <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 具体例とその不安を解消するために自分で何か行ったことがあれば内容と結果： | | |
| 4 | Linux/UNIXやWindowsのサーバを構築した経験がありますか？サーバの構築目的と運用期間、工夫した点・苦労した点について教えてください。経験がない方は、具体的に今後やりたい内容や勉強中のものについてお書きください。 | | |
| 5 | コンピュータの実時間性(リアルタイム性)とはなにか？実時間OSの実現について、判る限りで述べてください。 | | |

※本書に記載の「個人情報の取り扱いについて」に同意された場合のみお申込みください。

※回答が書ききれない場合は他の用紙に記入下さい。書式は問いません。Emailでの申し込みの場合は、メール本文に必要事項をご記入いただいても構いません。

■個人情報の取り扱いについて

セキュリティ・キャンプ実施協議会(以下、当会)は、セキュリティ・ミニキャンプ in 北海道2016のお申込みにおいて、個人情報保護の重要性を認識し、ご提供いただく個人情報を慎重に取り扱い、プライバシーの保護に努めております。当会では申込者の個人情報を以下の目的に利用し、他の目的では利用しません。また当会、IPA以外の第三者には一切開示しません。

(1) 申込者からのイベントの申込み手続きを受けるため (2) 当会に関するイベント情報などを提供するため

当会に対して個人情報を与えるか否かは、申込者がご判断ください。個人情報をご提供いただけない場合には、イベントへの参加申込をお受けすることが、できなくなりますのでご了承ください。

本告知に関する個人情報管理責任者 セキュリティ・キャンプ実施協議会 会長 三輪 信雄 E-Mail:info@security-camp.org